

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日 時： 令和 7 年 6 月 18 日 10 時 00 分～10 時 45 分

場 所： 小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

委 員： 3 人

| | | | |
|--------------------------------|-----|---------|-----|
| 利用者代表 | 0 人 | 知見を有する者 | 2 人 |
| 利用者家族 | 0 人 | 大田市職員 | 1 人 |
| 地域住民の代表 | 0 人 | | |
| 事業所職員 (職名：しおさい施設長・管理者 リーダー) | | | 3 人 |

1. 報告事項：

(1) 利用者の状況

①入所者、登録者、利用者の人数

(小規模多機能居宅介護は、通い・訪問・泊りの利用者状況を加える)

a) 登録者数及び男女比

| | 4 月 | 5 月 |
|------------|------|------|
| 登録数 (月末時点) | 27 名 | 28 名 |
| 男性：女性 | 1:2 | 2:5 |

b) 地域

| | 4 月 | 5 月 |
|------|------|------|
| 仁摩町 | 15 名 | 18 名 |
| 温泉津 | 8 名 | 6 名 |
| 大森町 | 1 名 | 1 名 |
| 五十猛町 | 1 名 | 1 名 |
| 水上町 | 1 名 | 1 名 |
| 大田町 | 1 名 | 1 名 |

c) 要介護度

| | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 | 変更申請 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 4 月 | 0 | 2 | 13 | 7 | 3 | 1 | 1 | 0 |
| 5 月 | 0 | 2 | 13 | 8 | 3 | 1 | 1 | 0 |

d) 年齢構成

| | 65 歳未満 | 65 歳以上 | 75 歳以上 | 85 歳以上 | 95 歳以上 | 平均年齢 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | | 75 歳未満 | 85 歳未満 | 95 歳未満 | | |
| 4 月 | 0 | 0 | 6 | 14 | 7 | 88.96 歳 |
| 5 月 | 0 | 0 | 7 | 14 | 7 | 88.74 歳 |

(2) サービスの提供状況

① サービスの提供回数

a) 週当たりの平均サービス提供回数

| | 4 月 | 5 月 |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| 通いのべ人数/月 (平均) | 404 人 (13.4 人/日) | 384 人 (12.3 人/日) |
| 宿泊のべ人数/月 (平均) | 179 人 (5.9 人/日) | 177 人 (5.7 人/日) |
| 訪問のべ回数/月 (平均) | 456 回 (15.2 人/日) | 449 回 (14.4 人/回) |
| のべサービス 提供回数/月 | 1039 回 | 1010 回 |
| のべ利用日数/月 | 805 日 | 862 日 |
| 登録者一人当たり の平均利用回数 | 一人当たり 9.0 回/週 | 一人当たり 8.2 回/週 |

b) 長期宿泊および過少サービスの状況

長期宿泊の方4月3名、5月2名。週平均4回以下の過少サービス状態の方が4月5名・5月4名おられました。長期宿泊、過少サービス状態の方については各利用者の心身状況・生活状況、本人・家族の希望を報告し、委員より不適切指摘はありませんでした。

c) 新型コロナウイルス感染症対策

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 通い | ○ 通常対応中 検温、風邪症状の有無などの健康チェックは引き続き行っている。 ホールテーブルにアクリルパネル設置。 県外行き来されるご家族には自己チェックお願いしている。 |
| 泊り | ○ 通常対応中 |
| 訪問 | ○ 通常対応中 |
| 面会制限 | ○ 体調確認して頂き、面会室を利用している |
| 人員体制 | ○ 現在職員16名。欠員なし |
| 職員の対応 | ○ 自宅での検温・マスク着用・行動記録表作成 ○ 事務所・休憩室にはアクリルパネル設置 |
| 業者の入館 | ○ 玄関対応可能な業者は玄関対応 その他業者は玄関で体温測定後に消毒、マスク着用してもらい入館 |
| 備品の状況 | ○ マスク・消毒液・プラスチック手袋 → 備蓄あり ○ 予防衣・フェイスシールド → 備蓄あり |

(3) しつらえ・環境作り

①室温・換気・湿度

換気以外の寒さの訴えなし。常時窓を開放し、外気温に合わせて

開放量調整

②感染症予防のための取組み（新型コロナウイルス感染症対策を含む）

毎日の管理 : 換気・手すり等消毒（2回）

空間洗浄機（次亜塩素酸水）の終日稼働

週2回の管理 : 次亜塩素酸ナトリウムを使用した床拭き

③設備・機器の整備

特になし。

④過ごしやすい空間作りの取組

| | |
|-------|-----------|
| 4月1日 | リビング壁面 |
| 4月12日 | 書道教室・作品展示 |
| 5月7日 | リビング壁面 |
| 5月24日 | 書道教室・作品展示 |

(4) 地域と職員のかかわり

①参加行事

- ・ 仁万例大祭 利用者9名参加
- ・ 保育園児との交流 利用者9名参加
- ・ 湯里楽市 利用者2名参加
- ・ 4月、5月・・・地域食堂「まんまんちゃん参加」 利用者各1名

②実習受入れ

なし

③民生委員・関係機関等との連携

(5) 利用者の生活に地域とのつながりをもつ取組

①利用者個別の地域行事参加支援

- ・ 保育園児との交流 通所サービス利用者
- ・ 仁万例大祭参加 通所サービス利用者

②利用者全体の外出支援・地域行事参加支援

・花見 通所サービス利用者

③通院支援

| | |
|----------------------|-----|
| 定期受診日の予約票保管、受診促し | 7名 |
| 処方薬の受領、支払い代行 | 4名 |
| 体調不良時の主治医への状態報告、受診手配 | 24回 |

④町内買い物代行

5名を継続支援中です。

⑤町内支払い代行

法人預り金管理規程に準じて6名からお預りし、支払いを代行しました。

購入支援の主な内容は、受診代、薬代、紙おむつ代、食材購入代でした。

(6) 防災・災害対策

5月29日に西部消防署立ち合いのもと、昼間想定で訓練を実施しました。

(7) 質を向上するための取組

①研修（職場内外）の実施・参加

| | | |
|-------|-----------|---------------------|
| 4月28日 | 事業所ミーティング | 利用者に関する情報伝達・小規模計画評価 |
| 5月30日 | 事業所ミーティング | 利用者に関する情報伝達・小規模計画評価 |

会議にて各利用者の支援見直しを行っていました。

- ・認知症実践者研修 1名受講
- ・介護支援専門員専門課程Ⅰ 1名受講

介護事故の発生状況

① 4/25 夕食にセロハンテープ混入

⇒セロハンテープと貼り紙を剥がしてから鍋に入れる。

(8) 人権・プライバシーの保護

①身体拘束の有無

実施の必要性なし。

② 虐待防止活動

なし

③ 苦情相談

苦情相談なし

意見・アドバイス

○施設長

- ・感染症の状況は当法人では落ち着いている。今後も予防に努めたい。

○委員

- ・AI スリープをほほえみで入れていることを大阪の施設の方に話したら、驚かれた。先進的な取組をしていると感じている。

→実際にAI スリープの画面を参加者にみてもらった。

- ・花見などいっておられるが、大森にもドライブに良い場所ができているので機会があれば行ってみたい。

- ・利用者宛てに詐欺の電話はかかってきてないか。

→利用者からそのような電話がきたことは伺っていない。

- ・6/20 まで交通安全の強化期間となっているようだ。交通安全には十分に注意してほしい。

○大田市職員

- ・感染症の状況

→6/2～6/8 インフルエンザ・新型コロナウイルスはほぼ発症していない。

風邪などが37件発生しているが、少しずつ少なくなっているようだ。